

緑と清流のまち日野に住み続けたいのに

「データセンター」
「まちづくり」

Q データセンターからの排熱で
熱中症の危険が高まるってほんとう？



A 本当です！

データセンターからの排熱と水蒸気で熱中症の危険は高まり、地元で **2～3℃** 上昇することが予想されます。このままでは夏 **40℃** 超えも、命の危険も懸念されます。

ゼロカーボン HINO

省エネ、CO₂削減など
温暖化対策に逆行 (右図参照)

電力消費量は全市の**3倍**
CO₂排出は**2倍**、排熱量も**2倍**



高さ**72m** 幅は**300m**

巨大データセンターは圧迫感を与え、近隣の日野台公園では夏至でも8時半にならないと陽が当たりません。

火災の危険性も！

データセンターの火災は世界中で発生し、消火が困難。24時間燃え続けた事例もあります。欧米では住宅近接地に設置することを禁止しているところが少なくありません。

日野市はカーボンニュートラルの様々な取り組みをしています。2030年には **CO₂排出量46%削減**(2005年比)を目標に。日野市民もごみ排出量の少なさで全国1位。官民共同の努力を活かすために巨大データセンターの計画変更を求めます。

データセンターは日野台のほかエプソン修理工場跡地にも計画があります。住環境を守るために全市民に影響する問題としてとりくみます。



日野市まちづくり条例・日野市環境基本条例を尊重し、
住民の暮らしと環境を守る指導を日野市長に求めます。
署名にご協力ください(裏面)



市民の会ホームページ↑

緑と清流のまち日野 データセンター署名をすすめる会
【連絡先】 山崎康夫 090-2675-0905 メール cqb02027@nifty.ne.jp

*事業者からは情報がまだ開示されていないため表記されているデータの数字は、市民がシュミレーションしたものです。

日野市長 古賀壮志様

巨大データセンター建設から暮らしと環境を守る署名

日野市は、「緑と清流のまち」です。第3次日野市環境基本計画は、気候変動対策として「2030年までにCO₂排出量を46%削減する」目標を示しています。この日野市に、現在、日野自動車とエプソンの工場跡地に巨大なデータセンター建設が計画されています。

三井不動産が日野自動車工場跡地に建設を計画しているデータセンターは、気候変動に影響を及ぼす大量のエネルギーを消費し、熱や水蒸気を放出することで、猛暑時に熱中症リスクを高めることが予想されます。さらに周辺住民には、72mもの建物高さによる圧迫感、騒音、低周波音、地下水や湧水への影響、火災のリスクなどが懸念されます。

日野市は、これまで事業者、住民との合意形成を求め、地区計画案の策定を助言し、電力消費量など基本情報の開示を求めてきましたが、いまだに公表されていません。事業者に交付した指導書では、「周辺住民等との合意形成に向け、建設的な協議を行うこと」を事業者に求めています。

今後、開発事業の適合協議にあたっては、合意形成に向けた周辺住民等と事業者との協議を実施するとともに、市長の付属機関である環境審議会、環境基本計画推進会議、湧水等保全審議会での慎重な審議を尊重し、指導基準に適合しているかどうかを審査することを求めます。

日野市として事業者に対して適切に指導されることをお願いし、以下の諸点を要請いたします。

1. 日野市まちづくり条例、日野市環境基本条例の基本理念を遵守し、良好な近隣関係が形成できるよう、説明会の開催、住民との対話に努めさせてください。
2. 電力消費量、温暖化を加速するCO₂排出量、排熱量、地下水利用量などの基本情報を事業者に開示させ、日野市の環境基本計画に適合する計画に改めさせてください。
3. 圧迫感のある建物高さ、熱中症、騒音、火災の危険など周辺住民の生活環境に影響を及ぼす問題について、住民合意が得られる計画に改めさせてください。
4. 日野市の条例及び環境基本計画への適合が環境審議会等で確認されるまでは、指導基準適合通知書を交付しないでください。

お名前	ご住所

※この署名は、個人情報保護法に基づき、目的以外には使用しません。

署名は、本人の直筆でお願いします。名前や住所に「同上」や「〃」は使わないでください。

緑と清流のまち日野 データセンター署名をすすめる会

【連絡先】 山崎康夫 090-2675-0905 メール cq02027@nifty.ne.jp

【署名の届け先】 日野市日野台 4-8-1 山崎宅 / 日野市神明 3-10-2 稲埒宅



電子署名でも
署名できます